

R8育成したい資質・能力 ルーブリック表

行動特性	スキル	レベル4(発展・応用)	レベル3(達成水準・目標)	レベル2(形成期・要支援)	レベル1(導入期・課題)
主体的にやり抜く力	セルフコントロール (自己管理能力)	自分の心・体・時間を高度に管理し、長期的な計画を自ら立てて実行するとともに、状況に合わせて柔軟に修正できる。	自分の心と体と時間を管理し、計画を立て実行することができる。	自分の心・体・時間を意識し、教員や他者の助言があれば計画を立てて実行できる。	自分の心・体・時間の管理が不十分であり、計画を立てて実行することが難しい。
	オーナーシップ (当事者意識)	物事を自分事と捉えるだけでなく、周囲を巻き込みながら、自己決定したことに最後まで責任をもって関わることができる。	物事を自分事と捉え、自己決定したことを責任をもって関わることができる。	物事を自分事として捉えようとし、促されれば自己決定したことに関わることができる。	物事を他責にしがちで、自己決定や責任をもって関わることが難しい。
	レジリエンス (精神的復元力)	失敗を恐れず挑戦し、トライアルアンドエラーから得た深い学びを次の行動や周囲への好影響に繋げて立ち上がることができる。	トライアルアンドエラーを繰り返し、失敗を学びとして立ちあがることができる。	失敗しても、周囲のサポートや励ましがあれば、それを学びとして立ち上がろうとすることができる。	失敗すると落ち込んでしまい、学びとして次に生かして立ちあがるのが難しい。
対話でつなぐ力	プレゼンテーション (自己表現力)	相手や状況に応じて効果的に自分の考えを語り、適切なタイミングで他者に助けを求め、協調して解決できる。	自分の考えを自分の言葉で語り、時には助けを求めることができる。	自分の考えを言葉にしようとするが、促されれば他者に助けを求めることができる。	自分の考えを言葉にすることが難しく、一人で抱え込み助けを求めのが苦手である。
	エンパシー (他者受容力)	相手の多様な背景を理解した上で傾聴・共感・受容し、誰もが安心して発言できるような対話の場を作ることができる。	相手の考えに傾聴・共感・受容をすることができる。	相手の考えを聞く姿勢は見せるが、共感や受容が表面的なものにとどまることもある。	自分の考えを優先しがちで、相手の考えに傾聴・共感・受容することが難しい。
	コラボレーション (協働力)	多様な他者(異年齢・地域)の強みを引き出しながら、自ら役割を見つけて協力し、深くつながることができる。	多様な他者(異年齢・地域)と協力して、つながることができる。	身近な他者とは協力できるが、多様な他者(異年齢・地域)と関わる際にはサポートを必要とする。	他者と協力して取り組むことに消極的で、つながりを作ることが難しい。
未来をひらく創造力	情報リテラシー	多角的な視点から情報を自ら探し、その真偽を高度に判断した上で、効果的に活用し、論理的かつ魅力的に発信できる。	情報を自ら探し、正しく判断・活用・発信することができる。	情報を探すことはできるが、判断・活用・発信のいずれかにおいてサポートを必要とする。	情報を自ら探すことが少なく、正しく判断・活用・発信することが難しい。
	クリティカルシンキング (批判的思考力)	自ら本質的な問いを立て、多角的な視点から一度立ち止まって深く考え、建設的な代替案や解決策を見出すことができる。	問いを持ち、一度立ち止まって考えることができる。	疑問を持つことはあるが、一度立ち止まって深く考えるためには他者の助言を必要とする。	与えられた情報を鵜呑みにしやすく、自ら問いを持って考えることが難しい。
	アントレプレナーシップ (起業家精神)	強い知的好奇心を持ち、極めて広い視野から既存の枠にとらわれない新しい価値を創り出し、周囲に提案・実行できる。	知的好奇心を持ち、広い視野で新しい価値を創ることができる。	知的好奇心は持っているが、広い視野で新しい価値を創るにはヒントやサポートを必要とする。	知的好奇心や新しいことへの関心が薄く、新しい価値を創ろうとする姿勢が見られにくい。